

中国における木製品の消費動向と嗜好

(1) 環境意識の向上

環境意識の高まりに伴い、持続可能な方法で調達された木材、特に FSC（森林管理協議会）認証材やリサイクル材を使用した製品を選ぶ消費者が増えている。この傾向は、メーカーが木材の合法性と持続可能性により注意を払うよう促すとともに、グリーンな木製品の市場を後押ししている。

(2) パーソナライズとカスタマイズの需要の高まり

生活水準が向上し、パーソナルな消費への需要が高まるにつれ、消費者はますます独自性と自分らしいスタイルを追求するようになってきている。その結果、家具であれホームアクセサリーであれ、カスタマイズされた木製品が消費者に強く求められている。これらの製品は通常、消費者が素材、色、スタイルを選択することでデザインに関与することができ、製品に個人的な模様や文字を刻印することもできる。

(3) 自然回帰とミニマリストのトレンド

目まぐるしい都会生活の中で、自然に回帰し、穏やかな生活に憧れる人が増えている。そのため、ナチュラルスタイルやミニマルデザインの木製品の人気が高まっている。これらの製品は、オリジナルの木の色や薄めの色調で、すっきりとした滑らかなラインを持ち、温かく素朴な感じを与える。

(4) スマートホームと多機能性

技術の進歩に伴い、スマートホームの概念は徐々に木製品の分野にも浸透しつつある。消費者は、充電コンセント付きのベッドサイドテーブルや、センサーライトを取り付けたワードローブの扉など、スマートな機能を備えた木製家具を求め始めている。また、居住スペースの制約を考慮し、デスクとしても使えるソファベッド、折りたたみ式のダイニングテーブルや椅子など、多機能で変形可能な木製品の人気が高まっている。

(5) 伝統文化と現代デザインの融合

中国の消費者は伝統文化に対する誇りと帰属意識を高めており、現代の生活でも中国文化を感じたいと考えている。その結果、中国の伝統的な要素（彫り文様や雲文など）と現代的なデザインコンセプトを融合させた木製品が市場で人気を博しており、これらの製

品はファッションナブルでかつ東洋的な美しさを表現している。

(6) 健康と安全への関心

消費者は木製品に対しても健康で安全であるよう求めている。特に子供部屋内装の際は、ホルムアルデヒドを含まず、VOC（揮発性有機化合物）の排出量が少ない木製品を選ぶ。そのためメーカーは、生産と材料の選択において、環境と人の健康にさらに留意する必要がある。

(7) オンラインショッピング・プラットフォームの重要性

eコマースの急成長は人々のショッピング習慣を変えたが、木製品も例外ではない。オンラインショッピング・プラットフォームでは、家具から手工芸品に至るまで、木製品を専門に扱うショップが数多く出現している。消費者は簡便かつ迅速に、お気に入りの木製品を閲覧し、比較し、購入し、宅配してもらうことができる。